

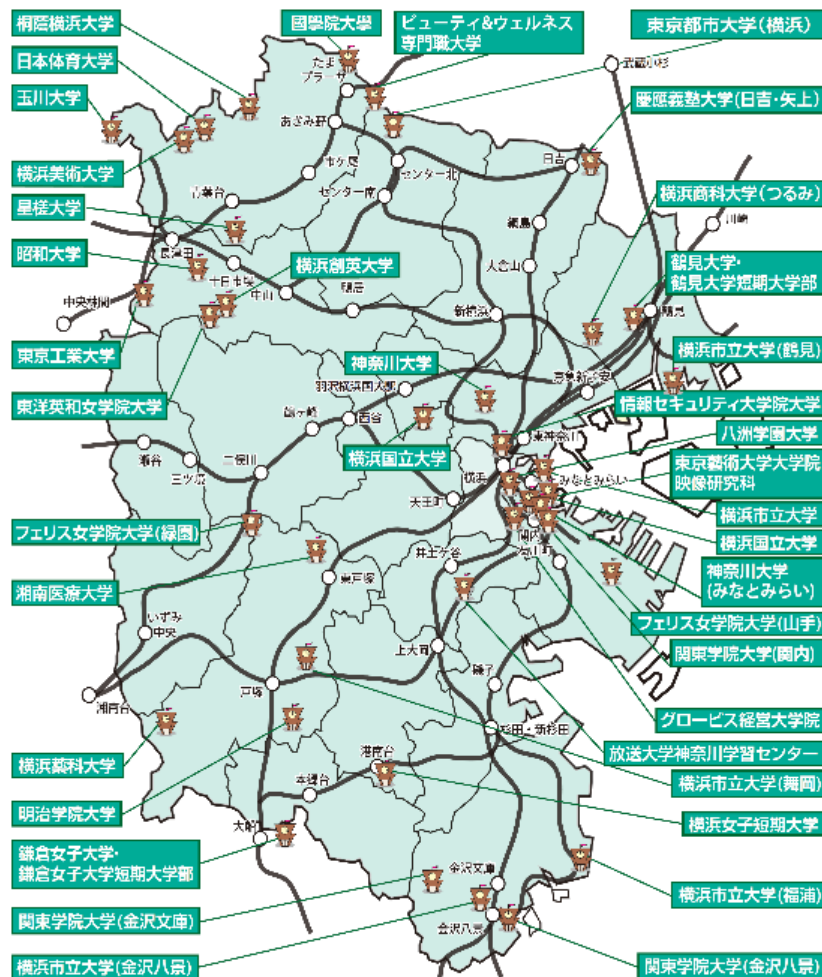
CITY OF YOKOHAMA

横浜市と関東学院大学が 包括連携協定を締結

2023年8月2日
市長定例記者会見

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

横浜市の大学連携の取組



・ 横浜には 30の大学 が立地

・ 大学・都市パートナーシップ協議会
を設置 (平成17年～)

— 大学の持つ「知的資源」や「学生の活力」を活かし、魅力と活力のあるまちづくりを推進



横浜市と関東学院大学の連携

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

- ・ キャンパスのある金沢区などで **これまでも地域等との連携を実施**



金沢八景キャンパス



地域の魅力を伝える講義



「LINKAI横浜金沢」の企業を学生の取材で紹介する冊子 (横浜市大とも連携)

- ・ 令和4年度は各区局で約**60件**の連携実績

関東学院大学関内キャンパス

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



- 本年4月、約3,300名の学生が就学開始
(法学部、経営学部、人間共生学部コミュニケーション学科)
- 市民の知の交流拠点「オープンナレッジポート」をコンセプト
- 地域や企業と深く関わる「社会連携教育」の拠点

関東学院大学との包括連携協定

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

大学

市や地域との連携により、多彩な教育プログラムを横浜の街を舞台に展開する環境が充実

市

大学の「知的資源」や「学生の活力」を活かし地域の活性化や社会課題への一層の関わりを期待

包括連携協定を締結し、相互で協力した取組を展開

包括連携協定の主な内容

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

01

イノベーションの創出 及び産業の活性化

学生・研究者等と市内企業・スタートアップの交流促進
LINKAI横浜金沢の魅力発信
市内製造業の表面処理の技術力向上

02

まちづくり及び 地域社会の活性化

若者目線での地域課題の解決
学生による地域の魅力発信
関内・関外地区のにぎわい創出
居住促進に向けたシティプロモーション

03

人材の育成及び知の交流

市内製造業との連携によるものづくり人材の育成
区役所での大学生の職場体験
小学校でのものづくり体験

04

教育・研究の社会連携

地域課題の解決をめざした教育・研究活動への相互協力
市内製造業との連携
環境教育及び普及啓発

新たな連携取組の紹介

★中区連携プロジェクト（地域創生まじゅんプロジェクト）

地域と学生が関わり合い、地域課題の解決方法を探る、通年の授業科目を新設



地域の方々との意見交換や地域行事への参加などの実体験を重ね、アイデアを提案し
地域の方々と学生と一緒に地域の活性化を考える場を創出

※「まじゅん」とは沖縄の方言で「一緒」という意味。大学が沖縄の地域課題をテーマに実施してきたプロジェクトを中区版として展開。⁶



小山 巖也 (こやま よしなり)

関東学院大学経営学部 教授

1967年生まれ

神奈川県横浜市栄区 出身

専門分野：経営学・CSR論

学位：博士（商学）

【学歴】

- 1980年3月 横浜市立上郷南小学校 卒業
- 1983年3月 横浜市立庄戸中学校 卒業
- 1986年3月 神奈川県立柏陽高等学校 卒業
- 1991年3月 横浜国立大学経営学部 卒業
- 1996年3月 一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得退学

【職歴】

- 1996年4月 山梨学院大学 商学部 専任講師
- 2001年4月 関東学院大学 経済学部経営学科 助教授
- 2007年4月 同 経済学部経営学科 准教授（職制変更）
- 2010年4月 同 経済学部経営学科 教授
- 2014年4月 同 副学長
- 2017年4月 同 経営学部経営学科 教授（～現在）
- 2019年4月 同 経営学部長
- 2021年4月 同 学長（～現在）

包括連携協定を通じて双方のさらなる発展をめざします

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



K G U
KANTO GAKUIN UNIVERSITY